

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 4 月 7 日 (2016.4.7)

【公開番号】特開 2015-185046 (P2015-185046A)

【公開日】平成 27 年 10 月 22 日 (2015.10.22)

【年通号数】公開・登録公報 2015-065

【出願番号】特願 2014-62775 (P2014-62775)

【国際特許分類】

G 0 6 T 7/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/117 (2016.01)

G 0 6 F 21/32 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 T 7/00 5 1 0 B

A 6 1 B 5/10 3 2 0 C

A 6 1 B 5/10 3 2 0 Z

G 0 6 F 21/20 1 3 2

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 2 月 17 日 (2016.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 7 5 】

次に、特徴量抽出部 3 は、着目分割セグメント A B とペア分割セグメント C D とのなす角度の方向  $\theta_2$  を求める。すなわち、特徴量抽出部 3 は、図 16 (c) に示すように、点 A と点 C が 2 次元座標の原点と一致するように、着目分割セグメント A B とペア分割セグメント C D をそれぞれ平行移動し、原点から平行移動後の点 B と点 D とを通る直線 B D へ垂線をのばし、その垂線と直線 B D との交点 H の座標位置を  $(H_x, H_y)$  とし、 $\theta_2 = \arctan 2(H_y, H_x) * (180 / \pi)$  を演算することにより、原点を中心とする 2 次元座標の  $H_x$  軸から垂線までの回転角度  $\theta_2$  を求め、その回転角度  $\theta_2$  を、着目分割セグメント A B とペア分割セグメント C D とのなす角度の方向  $\theta_2$  とする。